

(別添7)

事業所名 望箭荘グループホーム山国

## 2 目標達成計画

作成日: 平成29年10月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	緊急で重度化、終末期を迎えた際の連携体制を整える必要がある	ご本人、ご家族の意向を事前に把握し、同意を得た上で、突発的な場面での方針を明確にする。	急変時の処置に対する希望、同意書を作成し、緊急時に活用することを、各ご利用者ご家族へ説明する。救急搬送時の連携シートを消防署の意見を聞きながら整備する。また、定期的な見直しを行ない、正確な情報提供が出来るようにする。	6ヶ月
2	34	利用者の急変、事故発生時に、全ての職員に応急手当や初期対応が出来る知識や実践が身につけているとは言えない。	職員全員が的確な判断、初期対応が出来るようになる。	普通救命 I の受講を終了後、上級救命講習を受講し、応急手当普及員の講習を受講する。事業所内での研修時に指導できる職員を配置し、緊急時の訓練を定期的を開催する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。